

教科	数学科	学年	2年	時間数	5 / 週
使用教科書 副教材	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学数学 2 (教育出版) A WinPass 中学数学 2 (文理) B 基礎から発展へ 数学 2 年 (正進社) <p>⑨AおよびBは課題を中心に活用する。</p>				
学習の目標					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字を用いた式と 2 元 1 次方程式, 平面図形と数学的な推論, 1 次関数, データの分布と確率などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 ・ 文字を用いて数量の関係や法則などを考察する力, 数学的な推論の過程に着目し, 図形の性質や関係を論理的に考察し表現する力, 数量関係に着目し, その特徴を表, 式, グラフを相互に関連付けて考察する力, 複数の集団のデータの分布に着目し, その傾向を比較して読みとり批判的に考察して判断したり, 不確定な事象の起こりやすさについて考察したりする力を養う。 ・ 数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え, 数学を生活や学習に生かそうとする態度, 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度, 多様な考えを認め, よりよく問題解決しようとする態度を養う。 					

評価基準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに, 事象を数学化したり, 数学的に解釈したり, 数学的に表現・処理したりする技能を身に付けることができた。	数学を活用して事象を論理的に考察する力, 数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力, 数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けることができた。	数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え, 数学を生活や学習に生かそうとする態度, 問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を身に付けることができた。
評価の仕方	定期試験, 提出物などによる平常点をもとに総合的に評価する。	

教科書	単元		各月における進度予定													
			1学期				2学期				3学期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
第1章 式の計算	1	式の計算	●													
	2	式の活用	●	●												
第2章 連立方程式	1	連立方程式とその解き方		●	●											
	2	連立方程式の活用			●											
第3章 1次関数	1	1次関数			●	●										
	2	1次関数と方程式				●	●									
	3	1次関数の活用					●	●								
第4章 平行と合同	1	平行線と角						●	●							
	2	合同と証明							●							
第5章 三角形と四角形	1	三角形							●	●						
	2	四角形								●	●					
	3	三角形と四角形の活用									●	●				
第6章 確率	1	確率										●	●			
第7章 データの分析	1	データの散らばり												●	●	
	2	データの活用													●	
1年間のまとめ															●	

その他特記事項

○習熟度別の少人数指導は、週2時間を利用し問題演習を中心に行う。